

第27回全国産業教育フェア秋田大会

さんフェア秋田2017

「第6回全国高校生介護技術コンテスト」実施規則

1 実施方法

- (1) 競技内容 課題に対する介護技術及び説明を競う。
- (2) 競技時間 課題検討 25分 競技 7分 説明 2分
- (3) 課題 「A 移動の介護 B 排泄の介護 C 身じたくの介護 D 食事の介護」のうちA～D又はA～Dを組み合わせたものとする。
*課題の状況設定の詳細は、9月中旬に出場校に連絡する。
- (4) 出場資格 全国の高等学校で福祉を学ぶ生徒とする。
*1チーム同一校 選手3名（うち競技者2名）、各ブロックの代表校1校（九州ブロックは2校）、前回優勝ブロック1校、開催県1校の計12校
- (5) 利用者役 東北ブロック福祉系高等学校教員（審査員）とする。

2 審査方法

- (1) 審査対象 課題に対する介護技術と説明を総合的に審査する。
- (2) 審査員 高等学校の福祉教育に理解の深い学識経験者をもってあてる。
審査委員長を長として、1競技に審査員2名、利用者役審査員1名で審査にあたる。
- (3) 審査 別途作成するチェックリストに基づいて行う。

3 表彰

最優秀賞 1校 優秀賞 2校 奨励賞 9校

4 競技上の注意事項

- (1) 選手の服装は、各学校指定の実習服等と介護用シューズとする。
- (2) 競技は会場に準備された物品を用いて行うこととし、その他の物品を会場へ持ち込むことはできない。
- (3) 選手は、競技中一切の指導助言を受けることはできない。また、何人も選手に対して指導助言を与えてはならない。
- (4) 競技中の選手の交代はできない。また、審査員の許可なく会場を離れた場合は、失格とする。
- (5) 競技は2校同時に実施し、競技順は前日抽選により決定する。
- (6) 審査員は開催県が選出し、全国福祉高等学校長会が承認した者とする。

5 日程

- (1) 平成29年10月21日（土）
15:00～16:00 事前説明会
- (2) 平成29年10月22日（日）
8:30～8:50 受付
9:15～9:45 開会式
10:00 課題検討開始
10:30～13:10 競技
13:20～14:20 審査会
14:20～14:50 閉会式